

にこにこ

2026
1
Vol.181



ほのぼのフェスタ開催

10月11日（土）、第15回目となるほのぼのフェスタが智頭町保健医療福祉総合センターほのぼので開催され多くの方が講演会や催し物、抽選会など秋の福祉の一大イベントを満喫しました。

また、同会場で開催された智頭町民社会福祉大会では、町社会福祉協議会会长表彰で地域福祉の増進、向上に寄与された13名の方、町老人クラブ連合会町表彰で老人クラブ活動に貢献された7名の方が受賞されました。

これさえあればきっと安心！ 「安心キット」のご紹介



●『安心キット』は…

あなたの体調が急変するなど、万が一の場合に備

えて、緊急の連絡先・かかりつけの医療機関・服用している薬などの情報を記入した用紙を専用の容器に入れ、救急隊などが見つけやすいように冷蔵庫に保管しておくものです。

智頭町社協では、ひとり暮らしの方・高齢者だけの世帯・障がいのある方・病気がちで不安のある方など、ご希望される方に無料でお配りしています。

●「安心キット」をご希望の方は…智頭町社協総務課 75-2326までご連絡ください。



2025年度 表彰者紹介



多年にわたり、智頭町をはじめとする各地で福祉の推進に尽力された方々をご紹介します。

智頭町社会福祉協議会 会長表彰

- ◎ 福祉団体・福祉施設労働者 (6名)
- 山本 義美 谷口 智恵美
岡野 靖子 倉元 和義
神免 洋一 持田 博道

- ◎ 社会福祉労働者 (7名)
- 船岡 編恵 山本 愛子
芦谷 喜代子 小坂 千賀子
藤木 千恵子 藤原 京子

智頭町老人クラブ連合会 会長表彰

- 木原 美矢子 (7名)

- 安住 富三雄
國岡 俊一
高 聰等
- 藤原 前川 三ツ星歌子
一孝 義憲

鳥取県知事表彰

- ◎ 民生委員・児童委員労働者 (4名)
- 天野 信昭
涼子
國本 道哉
山中とも江

鳥取県老人クラブ会長表彰 全国老人福祉施設協議会表彰

- ◎ 個人表彰の部 (2名)
- 古谷 章二 古谷 哲雄

- ◎ 20年表彰 (1名)
- 谷口 洋司

- ◎ 15年表彰 (2名)
- 谷口 徳永 順子

- 岡本 仁重

- ◎ 団体役員・施設長労働者 (1名)
- 谷村 泰照

- ◎ 団体職員・施設職員労働者 (2名)
- 今倉 環 大呂ゆかり

- ◎ ボランティア活動労働者 (1名)
- 植木 澄子

鳥取県社会福祉協議会 会長表彰

- ◎ 社会福祉施設・
団体役員労働者 (6名)
- 谷口 美久 石井 浩子
藤原 一彦 前田 小林 大呂
藤吉 梨絵 中村 朝子 佳巳
加藤かおり 山田 美代子 德永 廉一
安住より子 山田 由香里 博昭

- ◎ 社会福祉施設・
団体職員労働者 (7名)

- 藤吉 梨絵 中村 朝子
加藤かおり 山田 美代子
安住より子 山田 由香里
谷口 美久 石井 浩子
藤原 一彦 前田 小林 大呂
藤吉 梨絵 中村 朝子
加藤かおり 山田 美代子
安住より子 山田 由香里



フレイル予防サポーター 意見交換会

10月2日（木）第2回フレイル予防サポーター意見交換会に参加しました。フレイル予防サポーターが誕生して、3年目。フレイル予防に欠かせない「社会参加」について、その意義と効果を伝える役割を担っています。

今回は、第1回の意見交換会を踏まえ、改めて通いの場で生まれる効果とフレイル予防について勉強会を開催し、イレブンチェックや食生活振り返り表を活用しながら智頭町らしい内容にアップデートしていく会になりました。サポーターのみなさんは、「健康で長生きするためには、地域のつながりが重要であるということを伝えたい」と熱い思いを持って取り組んでいます。

これからも、フレイル予防サポーターと連携し、各地区で行われる集まりやサロン、ミニデイなどで、ひとりでも多くの方にフレイル予防について伝えていきたいです。興味やご希望がありましたら、ご連絡お待ちしております。

~やってみよう! イレブン・チェック

当てはまるものに○をつけてください

	はぼ同じ年齢の同性と比較して健康に気を付けた食事を心がけていますか	はい	いいえ
栄養	1 野菜料理と主菜（お肉またはお魚）を両方とも毎日2回以上は食べていますか	はい	いいえ
口腔	3 「さきいか」、「たくあん」くらいの固さの食品を普通に噛み切れますか	はい	いいえ
	4 お茶や汁物でむせることがありますか	いいえ	はい
運動	5 1回30分以上の汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施していますか	はい	いいえ
	6 日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	はい	いいえ
	7 はぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速いと思いますか	はい	いいえ
社会性・心	8 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	いいえ	はい
	9 1日に1回以上は、誰かと一緒に食事をしますか	はい	いいえ
	10 自分が活気に溢れていると思いますか	はい	いいえ
	11 何よりも、物忘れが気になりますか	いいえ	はい
		↑左	↑右

回答欄の右側にいくつ〇がつきましたか？

回答欄の右側にいくつ〇の数が多いほど、注意が必要です。
いつも減らせるよう、健康状態・生活習慣を見直してみましょう。

勝手に表彰!

第44号



しら いわ あつ よ
白岩淳代さん(山形)

八河谷のミニデイ、サロン（コスマス）の代表や、良菜会、手仕事の会、ひまわり会、智頭町身障協会等々で活躍している白岩さんを紹介します。



八河谷ミニデイは一度解散しましたが、やっぱりみんなが集まって交流したいという希望が多くあり復活。また、健康維持を目的に百歳体操の会をサロンで立ち上げ、毎週1回続けています。様々な活動に参加して仲間がたくさんできました。

家に閉じこもらず、出かけて仲間たちと過ごすことが若がえりの秘訣。畠仕事も、楽しみの一つです。畠で育てた美味しい野菜を食べ、皆さんと調理して弁当や加工品を作り販売も。体力づくりのために百歳体操以外にもプールに20年通い続けています。

これからも、健康と食事に気を付けて仲間と一緒に仲良く過ごしていきたいとおっしゃる白岩さん。勝手ながら表彰します。

令和7年トカラ列島近海及び沖縄県台風8号・熊本県豪雨災害義援金のご報告

- ・トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金 6,521円
- ・令和7年沖縄県台風8号災害義援金 23,046円
- ・令和7年8月豪雨義援金（熊本県） 23,045円

各県の共同募金会へ送金させていただきました。
皆さまからご協力をいただきありがとうございました。

ご寄付ありがとうございました

(2025年9月～2025年11月まで)

- *古布・タオル・裁断布、おむつ等
松尾 栄子様 智頭町赤十字奉仕団様 匿名多数
- *古新聞（心和苑へ）匿名
- *ばれっと三田・自立の家・あおぞら（グループホーム）への配食サービス・ひまわり会への各種食材の各種食材
ひまわり会お弁当づくりボランティア様
各地区給食ボランティア様 匿名多数

智頭町共同募金委員会からのお知らせ

2027年度助成事業に対して共同募金助成先を募集します。

【助成の交付対象団体等】

- ①社会福祉法人智頭町社会福祉協議会
- ②町内で活動するボランティア団体
- ③保育園、小学校、中学校、高等学校
- ④就労継続支援事業所
- ⑤福祉団体等、その他に智頭町共同募金委員会が必要と認めた団体

【財 源】

2025年度募金

【事業実施期間】

2027年4月1日～2028年3月31日

【申請方法】

所定の申請書を本会へ提出

【申請期間】

2026年4月1日～2026年5月末日

【選考方法】

智頭町共同募金委員会及び鳥取県共同募金会にて選考

採否は2026年8月中旬に通知。

【助成期日】

2027年5月中旬（改めて通知します）

【助成額】

各助成事業により交付金額上限を定めています。

詳しいは下記事務局へお問い合わせください。

お問合せ：

智頭町社会福祉協議会内

智頭町共同募金委員会

TEL：75-2326

担当：藤内・矢部

赤い羽根共同募金は
地域福祉活動推進の
ために使われています。



香典返し等寄付金ありがとうございました

（2025年9月～2025年11月まで）

◎了解をいただいた方のみ掲載しております。敬称略

香典返し等寄付金は、サロン活動等で
地域の皆様に活用していただいている
と思います。

		11				10				9				月
		三〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	金一封	金一封	五〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	ご寄付額（円）
早瀬	早瀬	芦津	中原	智頭	智頭	智頭	慶所	大屋	三吉	奥本	篠坂	篠坂	篠坂	住所
國政 多江子	服部 美智子	武田 宗孝	藤原 千種	尾崎 恵美子	藤原 壽章	酒本 昌行	寺坂 健一郎	福安 あけみ	浮田 初代	竹下 皓三	荒子 孝子	平尾 保古	平尾 保古	故人のお名前
90	90	83	96	87	76	81	89	70	92	91	97	94	94	年齢
國政 祐太	服部 雅彦	武田 照章	藤原 公昭	中村 美保	藤原 博子	酒本 泰子	寺坂 義太郎	福安 滝彦	浮田 益実	竹下 和真	荒子 英明	平尾 茂	平尾 茂	寄付者ご芳名

ふれあいサロン紹介

Vol.81

・登録数：110グループ ・登録者数：1,543人（11月28日現在）

吟翔会(全域)

吟翔会は、毎週木曜日に集まって、詩吟の練習や発表を行っているサロンです。

詩吟とは、漢詩や和歌などの詩に節をつけて自分の声で表現する芸能のこと。長年にわたり、詩吟に向き合っている山本哲夫さんが発足しました。

現在、8名で活動し、「漢詩に触れるのは歴史が知れて、もっと詩吟に興味が沸いてくる」「音程を取るのは難しいけどみんなからアドバイスがもらえて良い」「やめたらいいけど感じ。会話もできて楽しい」と、詩吟の取り組みから交流が生まれています。

また、町の文化祭や山形第二地区の敬老会等、地域イベントに参加し、詩吟の魅力を伝えています。

サロン登録をして15年目。昇級昇段試験に向けて日々、技術を磨きながら、これからもメンバーが欠けることなく、元気に活動していきます。年齢に関係なく興味のある方は、是非参加してみてください。お待ちしています！



ふれあいサロンは一部赤い羽根共同募金の配分金で運営しています。

ふれあいの場

ミニディ紹介

Vol.52

駒駒ミニディ(山郷)

今年7月にスタートした駒駒ミニディ。代表の中村公生さんが声をあげ、以前あった通いの場を復活しました。会員8名で毎月、駒帰公民館に集まっています。

必ずみんなで行なうことは、体操とトランプとおしゃべり。和気あいあいと取り組み、今回は美味しいお弁当を食べた後、お手玉や歌、ゲームをして盛り上がりました。

会員の皆さん、「ここに出るのが良いだが」「参加して楽しいのが1番！」「近くに集まる場があって有難い」とミニディが楽しみになっています。

「来月は、何日だ？」と次回の開催を待ちに終了。ミニディ後も「野菜もらって帰りんさい」の一言から会員宅でおしゃべりが始まります。

会員同士のつながりの場になっている駒駒ミニディ。つながりが途切れないうよう、これからも声を掛け合いながら活動していきます。

60歳以上の方の健康の維持・増進・生きがいのある生活を支援する活動「ミニディ」の活動を紹介します。
登録数：35グループ 登録者数：540人（11月28日現在）



社協広報誌「にこにこ」に、ご意見・ご感想をお寄せください。

ハガキまたは用紙に住所・氏名・電話番号・年齢を明記の上、投函又は窓口までご提出ください。

読者のひろばに掲載させていただいた方にはプレゼントを進呈します。

【応募先】〒689-1402 智頭町智頭 1875 番地 智頭町社会福祉協議会 総務課

お問い合わせ：智頭町社協 総務課 電話75-2326

